



対象児童生徒				
氏名	生年月日	学校名等	性別	学年・組
山崎 桃子	平成〇〇年△△月××日	大山崎町立〇〇〇学校	女	-

令和6年12月末日現在の世帯の状況

見込みでも結構です。

世帯構成 (同居者全員を記入し、個人番号欄は個人番号による調査)					
氏名	生年月日	職業・勤務先・学校名等	続柄	収入の有無	個人番号
山崎 桃子	H〇〇・△△・××	大山崎町立〇〇〇学校	本人	有・無	<p>現在、個人番号による申請には非対応となっております。 ご記入になりませんよう、お願いします。</p>
山崎 太郎	S56・1・21	天王山株式会社	保護者	有・無	
山崎 花子	S54・6・3	(株) 山崎天王山	母	有・無	
山崎 一郎	H28・4・17	〇〇保育所	弟	有・無	
				有・無	
				有・無	

世帯の状況 (該当する項目に☑印を付してください)

- 生活保護を受けている。 保護開始日 ( 年 月 日)
  - 生活保護が停止又は廃止になった。
  - その他特別な事情により就学困難である (書類等により証明できることが必要となります)。
  - 経済的理由により就学困難である。 ※2 ※3
- } ※1

※1 ☑印を付した項目の状況を証明できる書類 (写し可) を添付してください。  
 ※2 令和6年1月1日時点で大山崎町に住民登録がある場合は添付資料は不要です。ただし、世帯全員 (所得の無い学生等を除く) の所得の確認ができない場合は別途確定申告を行ってください。  
 ※3 令和6年1月1日時点で大山崎町に住民登録がない場合は、前住所地の市区町村が発行する世帯全員 (所得の無い学生等を除く) の「課税 (非課税) 証明書 (令和6年度)」または「納税通知書 (令和6年度)」の写しを添付してください。

申請理由 (援助を必要とする理由を具体的に記入してください。)

経済的に豊かではなく、新学期の学用品の購入や、給食費などの支払いが困難なため、援助を希望します。

意向欄 (新入学児童生徒学用品費等の入学前支給を希望される場合に☑印を付してください。)

私は、令和7年度要保護及び準要保護児童生徒就学援助費の「新入学児童生徒学用品費等」を入学前に支給していただくことを希望します。

※ただし、入学前に支給できるのは、提出期限までに提出された場合に限りです。入学前に支給を希望されない場合は、概ね5月～6月に同費目を支給します。

上記のとおり、令和7年度要保護及び準要保護児童生徒に認定されるよう申請します。  
なお、在籍学校に支払うべき費用に未納がある場合、当該援助費を学校に対する納付金に充当することを承諾します。

令和〇年〇月〇日

大山崎町教育委員会 教育長 様

申請者 (保護者) 住所 大山崎町字内明寺小字夏目3番地

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

携帯番号でも結構です。

氏名 山崎 太郎

(裏面)

誓約書兼委任状

記入例

私は、大山崎町就学援助規則第8条に基づく返還の命令を受けた場合は、新入学児童生徒学用品費等すでに支給された就学援助費を返還します。

また、令和7年度要保護及び準要保護児童生徒にかかる就学援助費として大山崎町から支給される就学援助費の請求、受領及び返還に関する一切の権限を在籍学校長に委任します。ただし、就学予定者の保護者にあつては、就学後、在籍学校に委任します。なお、援助対象となる費目のうち、滞納又は未納がないものについては下記の口座に振込んでいただきますよう依頼します。

令和〇年〇月〇日

大山崎町教育委員会 教育長 様

保護者氏名 山崎 太郎

住 所 大山崎町字内明寺小字夏目3番地

口座情報の記入を忘れられた場合、再提出をお願いすることになります。記入漏れのないようにお願いします。

兄弟で申請される場合は、原則、同一の口座としてください。(※本申請書は対象児童生徒毎に必要です)

金融機関名	支店名
天王山銀行	大山崎 支店
預金種別	口座番号
普通 ・ 当座	0 1 4 2 8 5 7
フリガナ 口座名義	
(フリガナ)	ヤマザキ タロウ
名義人氏名	山崎 太郎

同意書

要保護及び準要保護児童生徒認定の申請にあたり、大山崎町教育委員会が私の世帯に属する者の住民基本台帳情報、所得情報、児童扶養手当の受給情報について調査・確認することに同意します。

また、要保護児童生徒として認定された場合、「独立行政法人日本スポーツ振興センター」に児童生徒氏名、学校名及び学年の情報を必要な範囲で提供することに同意します。

令和〇年〇月〇日

申請者(保護者)氏名 山崎 太郎

必ず記入してください。